保護者等からの放課後等ディサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和7年5月1日

事業所名：放課後等ディサービス「こもれび」　　保護者数（児童数）15名　／　回収数　14枚（93%）

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14				静と動を分けて活動できるスペースを確保しています
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2			安心して身体を動かして頂けるよう配置しています
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	10	2	2	手すりはあるが危ない箇所がある 段差がある	必要箇所の改修・改善に努めます
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画＊1が作成されているか	13	1			情報共有を行い、課題解決に向けた計画の作成に努めます
	5	活動プログラム＊2が固定しないよう工夫されているか	10	4			安全に過ごせるよう配慮しながらプログラムの検討に努めます
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	9		現在のところ交流の予定はありません。 今後検討していきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1			今後もより丁寧な説明に努めます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14				引続き個別の関りを大切にしながら、保護者との情報共有を徹底していきます
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14				情報共有を行い、問題解決に必要な支援を行なっています
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	8	特に求めていない	保護者交流会等の予定はありませんが、今後の検討課題といたします
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2			ご意見を頂いた時には迅速な対応に努めます
	12	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14				送迎時や連絡帳を活用し、情報共有に努めています
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	4			行事の際の通信配布やホームページの更新等に努めていきます
	14	個人情報に十分注意しているか	13	1			今後も情報管理に努めます
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	4			各マニュアルの策定を行い周知に努めます
	16	非常災害の発生の備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	2			定期的に訓練を実施しています（年２回）
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1			楽しくご利用頂けるよう配慮に努めています
	18	事業所の支援に満足しているか	14				長期休みを中心にお楽しみの企画を準備しています

＊1 放課後等ディサービスを利用している個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等ディサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

＊2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている